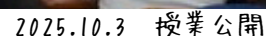


スーパーティーチャーによる1人1台端末を活用した授業公開
会場 鹿島市立明倫小学校



スーパーティーチャー

授業の冒頭では、身近な先生の紹介VTRを全体に提示することで、児童の興味・関心を強く引きつけていました。その後、児童は音声に十分に慣れ親しんだうえで、端末上で語句を選んだり語順を考えて並び替えたりする活動に取り組みました。例えば“*He can play soccer.*”のような英文を2～3つ作成し、それをノートに書き写した後、先生紹介クイズを出し合うなど、楽しみながら学習を深めていました。児童が主体的かつ活発に活動する姿がとても印象的でした。



導入

1. 挨拶をする。
2. チャンツを歌う。
3. 先生のできること、できないこと紹介の動画を見る。
4. 【Let's Listen4】
デジタル教科書の動画から話を聞き取る。



デジタル教科書の音源から
チャンツを歌う



関わりのある先生の動画を見る

◎評価：相手のことをよく知るために、できること、できないことなどについて具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要をとらえたりしている。【思考・判断・表現】

5. めあてを確認する。

できること、できないことをヒントにして先生クイズをしよう。

6. 【Activity2】身近な人のできること、できないことをクイズする。

- ①事前に聞き取った内容をもとに紹介する内容を考える
- ②ペアの友達とクイズを出し合う
- ③相手を変えて2回目の紹介をする

個別最適な学び

協働的な学び



書き方を説明



内容を考えて記入



クイズを出し合っているところ

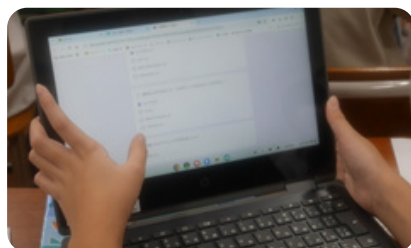
7. 【Let's Write2】

タブレット端末で作った文を参考に、ワークシートに書き写し、指でなぞり読みをする。

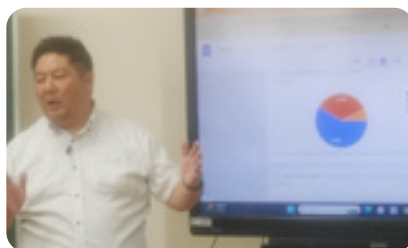
8. 【Let's Listen and Read2】

音声聞いた後、文を指で追いながら文字を読む。

9. 振り返りをする



formsで振り返りを記入



即時にグラフ化し
次時の活動にいかす

端末から書き写しているところ

まとめ

「SAGA Eコネクト」ではたくさんの事例を紹介しています。

<https://www.saga-high-school.jp/e-connect/>

先生たちの広場

ID :

PW:

